

特集

WELCOME HAYWARD

船橋市・ヘイワード市姉妹都市提携

太平洋に友情の架け橋

カメラニュース

まちなかの文化財 大仏追善供養

PHOTO
ふなばし



WELCOME HAYWARD



市立船橋高校では中庭で開かれた歓迎会の後、クラブ活動などを見学。写真は校門付近で出迎えた女生徒にあいさつするA・ジュリアーニ市長



市役所玄関わきにはこの日を記念して「アメリカハナミズキ」が植えられた。



特集

船橋市・ Hayward市姉妹都市提携 太平洋に友情の架け橋!

両市を代表してアレックス・ジュリアーニ市長と大橋和夫市長が盟約書にサイン。末永い友情を誓い固い握手が交されると会場からは盛んな拍手が送られた。



運動公園体育館ではママさんバレーの皆さんと和気あいの一時が。



47.5メートルの高さを誇る乗車したA・ジュリアーニ市長。



船橋市では初体験の姉妹都市提携調印式。



Hayward市と船橋市の旗を交換。



共同記者会見では今後の交流計画などが発表された。

交換、来賓の方々の祝辞の後、姉妹都市提携を記念して船橋市から、西図書館所蔵の錦絵（複製）が、Hayward市からはクリスタルのレプリカと街の写真がそれぞれ交換贈呈されました。

調印式後は共同記者会見。A・ジュリアーニ市長は「この交流が一時的なものでない恒久的なものであるように。そして次代をなう若人の国際交流を盛んにしたい」などの抱負を述べられ、来年の春には女子バスケットボールチームを船橋市に送り出す計画などを明らかにされました。これに対し大橋和夫市長は「太平洋に架ける友情の架け橋を年々大きく強く育てたい。船橋市とHayward市には共通する部分がある。街づくりに大いに役立てたい。青少年の交流は是非力を入れたい。民間の協力を基調として出来ることから進めていきたい。」などの基本的な姿勢を示し、女子バスケットボールの試合を来春船橋市で行うことを約束しました。

共同記者会見の後には、市役所玄関前で記念植樹。そして午後からは大橋市長の案内で、市場小学校、市立船橋高校、運動公園を視察。翌8日は北部清掃工場、光風みどり園、市内のデパートを視察されました。

姉妹都市は都市と都市は勿論、その基本となる心のかよった人と人との交流が最も大切です。両市の友好をより一層深め、船橋の子どもたちが国際人として大きく成長することを期待したいと思います。

11月7日(金)午前10時。船橋市とアメリカ合衆国カルフォルニア州Hayward市が姉妹都市として正式に結ばれました。市はかねてよりHayward市と姉妹都市を前提として、互いに交流を続けてまいりました。そしてこの4月、大橋和夫市長がHayward市を公式訪問し、来春に姉妹都市調印式を行うことで合意しておりましたが、両市の民間を中心とした姉妹都市委員会が結成されるなど、具体的な準備が急速に進み、その機運も一気に盛り上がったため、アレックス・ジュリアーニHayward市長の親善訪問を機に調印式が行われることになったものです。

11月6日(木)午後4時。A・ジュリアーニ市長を団長とする総勢23人の船橋市訪問使節団が成田空港に到着。北ウイング出迎えロビーで大橋市長、大久保市議会議長、姉妹都市委員会などの関係者が一行を出迎え、約半年ぶりの再会を祝福していました。

7日、午前9時30分、市役所に到着した一行は、消防局音楽隊の演奏の中を、大橋和夫市長の案内で、小旗を振って出むかえた市内の保育園児や、市職員一人ひとりと握手しながら、沢山の拍手の中を市役所11階大会議室の調印式会場に入りました。

調印式には、アメリカ大使館、外務省、市議会、市内の民間団体など多数の方々が参列。おごそかな雰囲気の中、両国歌の演奏。引きつづき両市長が慎重に盟約書に署名。末永い友情を誓い、ガッチリと握手が交されると会場からは盛んな拍手がわき起こりました。続いて市旗の

11月7日(金)午前10時。船橋市とアメリカ合衆国カルフォルニア州Hayward市が姉妹都市として正式に結ばれました。市はかねてよりHayward市と姉妹都市を前提として、互いに交流を続けてまいりました。そしてこの4月、大橋和夫市長がHayward市を公式訪問し、来春に姉妹都市調印式を行うことで合意しておりましたが、両市の民間を中心とした姉妹都市委員会が結成されるなど、具体的な準備が急速に進み、その機運も一気に盛り上がったため、アレックス・ジュリアーニHayward市長の親善訪問を機に調印式が行われることになったものです。



チビッコ達も両国の旗を振って大歓迎。



ハイワード市の市章
この市章は、ハイワード市が市民・行政・工業・農業の四つの要素のバランスがとれたコミュニティであることを表わしています



カリフォルニア州立大学ハイワード校。



7日夜行われた歓迎祝賀会。末永い友情を誓ってなごやかな歓談の一時が続いた。



一行全員で「思い出のサンフランシスコ」を合唱祝賀会の雰囲気は一気に盛りあがった。



市内の各デパートではこの姉妹都市提携を祝って工夫をこらした数々の催しが行われた。写真は店内を視察する一行を迎える店員の皆さん。



ハイワード市の街なみ。広々とした道路、豊かな緑が印象的で美しい。



ハイワード市庁舎。船橋市と同じ11階建て。



スカイラウンジで一休み。



輸入品の肉などはかなり高いようでビックリ。



北部清掃工場を見学、ハイワードにはゴミ処理場が必要ないためこの施設にはビックリ。



市内デパートの美術館で。



光風みどり園では園生たちが一列に並んで出迎えました。園生一人ひとりと握手しあいさつする使節団の皆さん。



ハイワード公立図書館。

ハイワード市は、アメリカ合衆国西海岸のカリフォルニア州中央部、アラメダ郡に属し、サンフランシスコから約30キロメートルの位置にあります。人口は約10万人で日系人が約5000人住んでいます。近くにシリコンバレーなどの先端産業基地やスタンフォード大学などがあって、これらの周辺を含めると30万人に匹敵する、人口急増都市です。

市制が施行されたのが1876年と市の歴史は比較的長く、有利な産業立地条件があるため、南部アラメダ郡の商工業、保険、金融の中心として発展してきました。船橋市とは、物資の集散機能基地として、また、人口急増の住宅産業都市という点など、地理的条件や都市形態に共通点も沢山みられます。

市全体の雰囲気は、ゆったりと落ち着いた、カルフォルニア独特の明るい太陽がふりそそぐ大変美しい街です。



明るく
美しい街
ハイワード市



市場小学校では体育館に児童が集まって心あたたまる歓迎会が開かれた。



▲光風みどり園で園生たちの訓練を見学。園生が印刷した名刺がA・ジュリアーニ市長にプレゼントされた。



不動院門前の大仏様

新年の文化財

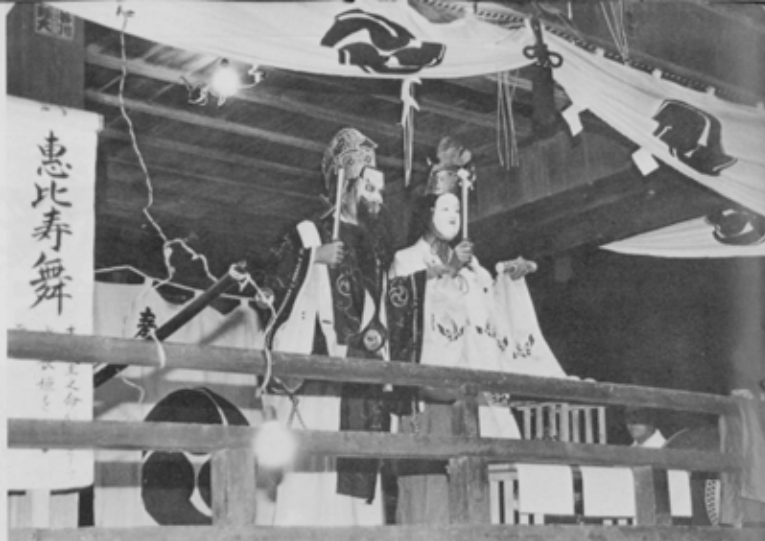
⑮ 大仏追善供養

[所在地] 本町3・不動院内

延享三年（一七四六）夏、船橋浦に大きな津波があり、漁師や住民にも犠牲者が出たらしいが、その供養のために造られたのが、不動院門前の石の大仏様だといふ。大仏様自身はそれほど有名なわけではないが、毎年二月二十八日（明治以前は正月二十八日とか）に行われる「大仏追善供養」が奇習として知られる。十五年ほど前、市の民俗文化財に指定された。大仏様の身体をよく洗って、当日は御飯をその身体中に、顔面にもだが、こっそり塗りつける。それを集まったみんなが競争でむしり取って口にすする。家に持ち帰って子どもにも食べさせる。子どもはその年ずつと風邪を引かないといふ。奇習にはちがいないが、実に文政八年（一八二五年）から続いているというから、よほどの根柢があるのだ。漁師の物知りにならずねと、船橋浦は昔から好漁場だったので、漁場をめぐる近隣との争いが絶えず、この文政の時などは船橋と猫実（ねこさね・現在の浦安市）の激突で船橋は入牢者三人を出し、うち二人死んだ。その供養が始まりなのだそうです。



高根神明社の祭礼ののぼり



兄弟姉妹が一堂に揃うのは盆と正月とこの神楽の季節だという。

素朴な舞いに人気一高根の神楽

10月15日夜、高根神明社（高根町）の境内で、毎年恒例の神楽が行われました。素朴な伝統芸能として親しまれてきたこの神楽。五穀豊饒、厄除け、悪魔払いなどを祈って行われますが、伝承経路や年代ははっきりしていません。しかし江戸の後期か遅くとも明治の初めには各神社で舞われていたようです。この日の高根神明社には夜店も出て、大勢の家族連れなどで夜遅くまでにぎわいました。市内ではこの他に飯山満大宮神社、飯山満神明社、二宮神社、船橋大神宮の5か所でもこの様な神楽が継承されています。



舞のなかには沢山の餅がまかれた。



丹精込めて育てられたみごとな大輪の菊。

初のモデル撮影会も行われた 船橋市菊花展

今年で20回目を迎えた「船橋市菊花展」が10月24日から11月18日までの26日間、船橋東武8階上特設会場で開催されました。会場には大輪の花から、色とりどりの菊をきれいにあしらった創作ものまで、丹精込めて育てられた多くの菊が展示され、訪れた市民の眼を楽しませました。また今回は、この菊花展の20周年を記念して、同会場で「船橋市菊花展撮影会」が行われました。モデルにはミスふなばし、ミスさざんか他の皆さんが特別参加。あいにくの曇り空にもかかわらず、アマチュアカメラマン50人以上が集まり、会場の雰囲気も大いに盛りあげられました。



撮影会に参加したモデルの皆さん

カメラ ニュース



宮子 天野 20代から50代までの各世代4人のパネラーが多面から女性問題を討論しました。

優雅な一時「インドネシアの夕べ」

11月6日、中央公民館6階講堂では「インドネシアの夕べ」が開催されました。これはインドネシア大使館などの協力を得て行われたもので、インドネシア共和国・バリ島の古典芸能などが中心に紹介されました。第一部は、「ヒンドウ寺の祭礼の夜」祭礼が無事終了することを祈念して寺院の境内で演じられる仮面舞踊劇「トベン・バジェガン」。第二部はインドネシア、特にジャワの精神文化の中核をなしてきた伝統芸能の影絵芝居「ワヤン・クリ」が紹介されました。会場は約250人の観客が詰めかけ、優雅な美しい演技に盛大な拍手が送られました。



異国の文化を堪能した「インドネシアの夕べ」

熱気溢れる 第1回女性フォーラム

船橋市主催の「第1回女性フォーラム」が、11月8日塚田公民館で開かれました。これは、今年の4月男女機会均等法施行に合わせ、市政に女性の声を反映させようと、庁内に設置された「女性担当室」が企画したもの。女性の自立と社会参加について再認識しその問題点を話し合うこのフォーラムは、市内の女性議員をはじめ学生、OL、主婦など約250人が参加。活発な意見に会場の熱気も大いに盛り上がりしました。



活発な質問が関心の高さをうかがわせた。



盛会だったフォーラムの最後を飾って参加者全員が大合唱。

デンマークから電算視察団

自治体として日本一電算システムの活用が進んでいる船橋市。さる11月11日、この電算システムの視察に、遠くデンマークから6人の人たちがやってきました。デンマーク地方官憲全国協会の部、課長クラスで構成された一行は、心臓部の電算室や端末機を備えた市民課を見学。特に開発が進んでいる住民登録関係のオンライン処理システムに関心をもって見学していました。船橋市は独自のコンピューターエンジニアを持ち、自治体として新しいソフトウェアを開発。他の自治体にもソフトウェアを売るなど、次々と実績を上げています。なお、デンマークからの電算視察は今回で3回目になります。



デンマークの視察団一行を歓迎する大橋和夫市長。



日本の自治体で一番住民情報処理システムが進んでいる船橋市。



街中にひっそりとたたずむ不動院



10月25日旧北習志野駅前通り商店街で「ジョイ&スポーツ」が開催されました。これは4月に開校した「船橋市スポーツ健康大学」の学生たちが、授業の一環として、北習志野商店街と協力して実施されたもの。エレキバンド、鼓笛隊、太鼓などユニークな企画に会場は約2万人という多勢の人出でにぎわいました。写真は市立船橋高校陸上部の協力によって行われたジョギング大会。大橋和夫市長もチビッコたちと一緒にレースに挑戦、汗を流しました。なお北習志野商店街では、毎月第4日曜日の午後を歩行者天国として憩いの場に提供しています。

スポーツで健康ふなばし こんにちは…



編集後記

なんとなくテレビを見ている時、あなたは画面の左右どちらを見えていますか？こんなアンケートをとると左側と答える人がとても多いそうです。それは人間の脳の右半分が情緒・感情をつかさどるため、その反対側の左側に神経が集中するのだそうです。テレビに限らず、雑誌などのレイアウト、舞台の構成なども比較的左側に動く、目立つものや目を引くものを、右側にはしっかりと安定したものを配置することが多いようです。人間の顔も左半面の方に感情などが表れるそう

で、写真や絵画のポーズも右斜めに顔を向けたポーズが自然と多くなるそうです。250年の伝統を誇る歌舞伎の舞台は客席から向って右側が上手（かみて）で、格上の役者はこの右側で中央に顔を向けるように演技し、左側の顔を客に見せています。そして舞台の左側の方で動きのある演技が行われることが多く、長い歴史の中で自然とこうした舞台効果が考案されたようです。私達の編集作業にも何かヒントらしきものが得られたような気がするのですが。